

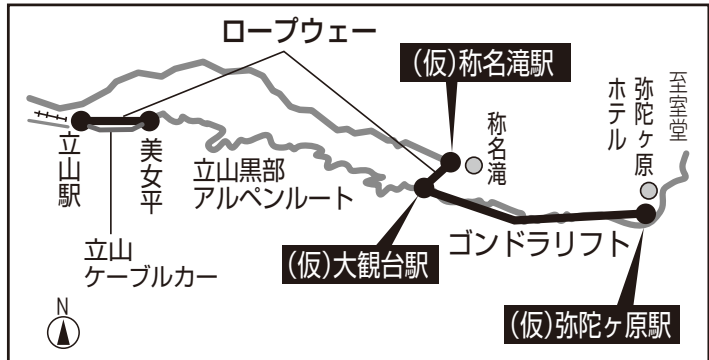
立山黒部世界ブランド化

称名滝から弥陀ヶ原のロープウェイ、

ゴンドラ計画は「中長期的課題」に棚上げ

2月
県議会
2/26~3/13

石井知事が推進する「立山黒部世界ブランド化」。検討項目のうち、自然破壊につながるロープウェイ案や冬季営業など反対してきたひづめ県議。2月県議会の一般質問でも、この問題を取り上げました。



昨年3/20 県が推進会議に提案したロープウェイの案
県の提案 その① 称名滝駅から弥陀ヶ原駅ルート
その② 立山駅から美女平駅ルート

2月18日の記者会見で知事が、称名滝ルート案について、「慎重意見も少なくなく」「環境調査にも時間がかかる」とし、その結果、当面のロープウェイ建設は立山駅から美女平ルートに絞られることになりました。称名滝から弥陀ヶ原に至るルート案は、今回の計画から外されることになりました。

知事が称名滝ルート案の「棚上げ」を表明



3/1 本会議で一般質問



4/7投票・県議選

ひづめ弘子

9,369票獲得し、5位当選

津本ふみお氏(射水市)とあわせ
日本共産党は40年ぶりに2議席に

開票結果と当選者

1	吉田 勉	11,686	公③
2	種部 恭子	11,146	自①
3	中川 忠昭	10,580	自⑥
4	奥野 詠子	10,277	自③
5	火爪 弘子	9,369	共⑤
6	五十嵐 務	8,301	自⑤
7	杉本 正	7,127	自⑦
8	藤井 大輔	6,797	自①
9	岡崎 信也	6,664	社②
10	庄司 昌弘	6,560	自①
11	平木柳太郎	5,810	自③
	浅岡 弘彦	5,080	自②
	笠井 和弘	5,069	無②
	木村 隆志	3,244	維新
	広野 大士	2,604	無新
	堀 孝童	831	無新
	廣上 俊雄	218	無新

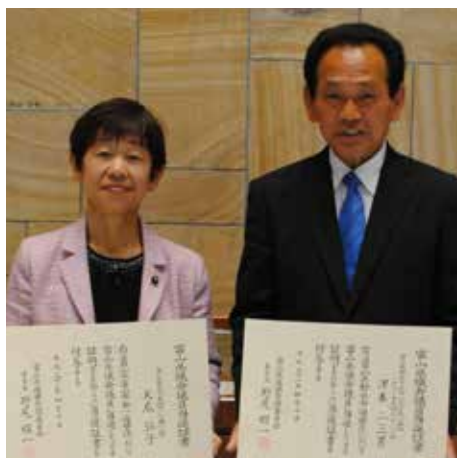
富山市第一選挙区(定数11)は、17人が立候補する大激戦に。他の現職議員がのきなみ得票を減らすなか、唯一ひづめ候補は前回から得票を伸ばして5期目の当選。「消費税10%ストップなど暮らしを守る政治を」「公務活動費の不正を許さない」などの訴えに、大きな手応えがありました。

自民党は、全県で前回は上回る32議席に。民主党系議員がゼロとなったことが影響しました。

射水市(定数3)では共産党が初議席

射水市では、津本ふみおさんが5,976票を獲得し、3位で初当選。

富山第2選挙区では吉田おさむさんが2,774票を獲得して善戦。高岡市では、石坂秀幸さんが奮闘し3,132票を獲得しました。



4/10 揃って当選証書をいただきました

立山駅ルート案も
慎重な環境影響調査を要望

ひづめ県議は質問のなかで、この決定を歓迎。山岳関係者など多くの県民からも安堵の声が寄せられています。

しかし、立山駅から美女平ルートについても、登山道や周辺環境への影響などが考えられ、計画には十分な配慮が必要です。

ひづめ県議の質問に、観光・交通地域振興局長も「新年度、クマタカなど猛禽類の生息調査を県が実施し」

「立山黒部貫光が環境影響調査を行う」と答えました。また、「冬季営業の試行」も、計画から消されました。

「北アルプス横断道路構想」は
県総合計画から削除すべき

加えて、ひづめ県議は、自民党が主張する「北アルプス横断道路構想」も批判。立山をトンネルで貫通する工事に約1兆円かかると試算され、自然破壊も計り知れない無謀な道路計画は、県総合計画から削除すべきと述べました。

寄せられた
歓迎の声から

●地元の反対意見を、自民党の県議は誰一人取り上げなかった。ひづめ県議に感謝(立山・観光関係者)

●県議会で唯一「がんばって、無謀なロープウェイを止めた。たいしたものだ(県警山岳警備OB)」
●今も立山の自然破壊は進んでいる。稀有な自然環境こそ立山の世界ブランドだ(山岳愛好家)

日本共産党 2019年5月

ひづめ弘子 県議会報告 No. 62

〒930-0982 富山市荒川2丁目24-12
電話(076)432-8383 FAX(076)442-1220
Eメール/hiroko.jcp@sand.ocn.ne.jp



●ご意見、ご要望を何でもお寄せ下さい。

今度は7月参院選
安倍内閣は
退陣しかない!

市民と野党の共闘で
がんばります

日本共産党

(比例) 井上 さとし



(富山選挙区) 青山 りょうすけ

